

ものづくり中小企業のためのセミナー

健康・医療機器産業への道

～部品・部材供給からはじめよう！～

定員
50名
参加費：無料

参入する上で
知っておくべきこと

参入事例
(成功例・失敗例)

産業用・医療用の
部品・部材の違い

製品化・事業化
について

課題と対応

年々市場が拡大傾向にある健康・医療機器産業。特に医療機器に関しては日本の優れた技術がありながら海外からの輸入に頼っているのが現状です。ものづくり中小企業が参入するために必要なことは、現状と課題を把握するとともに、具体的な取り組みをいくつも手掛けることではないかと考えます。

この度、MOBIO常設展示場では、現状の課題と対応、参入事例などについてのわかりやすいセミナーを開催いたします。

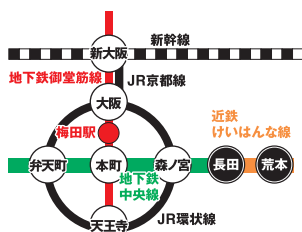
講師は、大手医療機器メーカーで医療機器開発技術センター長歴任後、中小企業のメディカル事業部立ち上げなどを行ってこられた方です。



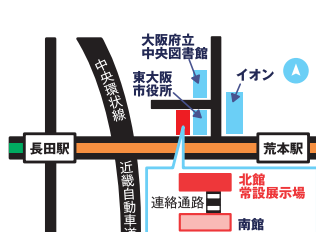
2016年5月26日(木) 15:00 - 16:30

会場 クリエイション・コア東大阪南館3階クリエイターズプラザ技術交流室A
東大阪市荒本北1-4-1

電車の場合



大阪の中心地
本町から荒本16分



荒本駅から徒歩5分

車の場合



近畿自動車道・阪神高速13号線
国道308号線
中央環状線すぐ

講師 上村英一氏 (日本の技術をいのちのために委員会 法規制対応相談担当・薬剤師)
申込 MOBIOサイト (<http://www.m-osaka.com/>) もしくは裏面フォームをFAXにて
主催 MOBIO常設展示場 運営会社(株) コンベンションリンゲージ
協力 日本の技術をいのちのために委員会 <http://www.inochinotameni.jp/>

申し込み用QRコード



講師プロフィール



日本の技術を、
いのちのために。

S51年、大阪大学大学院薬学学術研究科修士課程修了

大阪薬科大学 有機薬化学 (NMR) 助手、金沢医科大学老年病内科 助手 (病院薬剤部兼務) の後、S57年から日本商事株式会社 医薬研究所 生化学研究室入社。開発部臨床開発室長、医薬研究所安全性研究室長、生物研究室室長を歴任後、株式会社アズウェル 医療機器開発技術センター長、アルフレッサファーマ株式会社で定年を迎える。

(日本商事、株式会社アズウェル、アルフレッサファーマ株式会社は、同一の会社)

その後、山科精器株式会社においてメディカル事業部の立ち上げから医療機器製造業、製造販売業、ISO13485の取得、医療機器の製品化までの一連の業務を行い、さらにローム株式会社の医療機器開発顧問、二九精密機械工業株式会社、株式会社ユニバーサルビューなどでテクニカルセールスアドバイザーや顧問として活躍。

現在、いくつかの会社の顧問、アドバイザーとして活躍しながら、日本の技術をいのちのために委員会会員として、ものづくり中小企業の医療機器産業参入のためのアドバイスや情報発信などを行っている。

上村 英一 (うえむら えいいち) 氏 | 日本の技術をいのちのために委員会 法規制対応相談担当・薬剤師

問合せ

MOBIO常設展示場

〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-4-17 クリエイション・コア東大阪北館1階

TEL : 06-6748-1011

E-mail : info@m-osaka.com

ホームページ : <http://www.m-osaka.com/>

担当: (株)コンベンションリンケージ奥田



申込み

申し込み用
QRコード



FAX 06-6745-2362

E-mail info@m-osaka.com

左記のQRコードを読み取るか、下記申込書にご記入の上FAXでお送りください。

5/26 医療機器産業参入セミナー申込書

会社名(役職)	
氏名(ふりがな)	
ご連絡先 TEL	
E-mail	
ご住所	〒
参加動機・ご質問など ご自由にご記入ください	